

# 東京都社会福祉協議会「暴力・虐待を生まない社会づくり推進事業」について

目的

暴力・虐待の未然予防の意識と支え合いの社会づくりに向けて、育児（介護）不安群や健康群の家庭を対象とした支援に社会福祉施設のノウハウを活かすとともに、その支援に区市町村社協活動をはじめ、市民が取り組んでいくための事業展開をすすめる。

なお、暴力・虐待は分野を横断して取り組むべき課題であり、児童虐待防止、DV防止、高齢者虐待防止、障害者虐待防止に取り組みを拡大していく。

## 暴力・虐待を生まない社会づくり検討委員会

＜検討項目＞ ※子ども、女性、障害者、高齢者の分野を横断した取り組みをすすめる

- (1) 暴力・虐待の発生要因の分析に基づくアプローチ手法の検討
- (2) 市民が取り組める暴力・虐待を生まない地域づくり活動の検討
- (3) 福祉施設が取り組める地域の暴力・虐待防止のための取り組みの検討
- (4) 先進的な事例の普及、事例集の作成
- (5) 施策への提言

## 委員の構成

- \* 学識経験者
- \* 福祉施設・事業所
- \* 区市町村社協の地域福祉コーディネーター
- \* 民生委員・児童委員
- \* NPO・相談支援機関
- \* 関係機関（社会福祉の周辺分野）

都民、市民  
を意識した  
活動づくり  
と情報発信

## ＜支援の対象＞

暴力・虐待を予防するため、  
要保護に至らない  
育児（介護）不安群、  
健康群の家庭  
を支援する。

## 施設部会・課題別連絡協議会活動

児童・女性福祉連絡会活動等において部会を超えた連携をすすめる。

- (1) 福祉施設のもつ専門的なノウハウの提供
- (2) 福祉施設による地域の暴力・虐待防止のための取り組みの推進
- (3) (2)のためのシンポジウムの開催  
区市町村単位の開催→広域の開催
- (4) 社会に対する予防の意識の発信

福祉施設のもつ専門的なケアのノウハウ

## 区市町村社協・民生児童委員活動等

区市町村社協の小地域福祉活動や民生・児童委員活動等を通じて地域において、ひとり暮らしに限らない家庭の見守り活動や場づくりの提案をすすめる。

- (1) 地域福祉コーディネーター等による活動づくり
- (2) 多機能常設型居場所の活用

市民が参加する身近な小地域福祉活動

気になる世帯への日頃からの見守り活動、暴力・虐待を生まない地域づくりはどのように展開できるか？

# 事業展開のイメージ

平成 25 年度は、児童・女性福祉連絡会と暴力・虐待を生まない社会づくり検討委員会の協働により以下の事業を展開する。

## 虐待発生要因の分析調査

### 調査対象

児童・女性福祉連絡会に所属する会員施設（①児童養護施設、②自立援助ホーム、③母子生活支援施設、④婦人保護施設、⑤乳児院、⑥更生施設、⑦宿所提供施設）140 か所

### 調査の実施方法

上記の施設に児童・女性福祉連絡会を通じて調査票を送り、各施設において被虐待の経験のある利用者5名を選んでいただき、施設が虐待発生 の 要因やそれを防ぐために必要なアプローチが何かを回答する。

### 調査の実施時期

平成 25 年 8 月～9 月

## 暴力・虐待を生まない社会づくり検討委員会

（7 月に設置）

虐待の発生要因とそれを防ぐために必要なアプローチを分析する。

\* 施設が地域に対してもっと取組めることは何か？  
\* 市民の日頃からの活動に求める取組みは何か？

区市町村社協活動

暴力・虐待予防の地域づくりに市民が取組めること

26 年度にリーフレット作成

## 実践事例調査

### 調査対象

福祉施設ならびに区市町村社協、NPO 等において取組んでいる虐待の発生予防のための先進的な実践事例。

\* 子ども・子育て分野    \* 女性福祉分野  
\* 高齢者福祉分野        \* 障害者福祉分野

### 調査の実施方法

ヒアリングにより実践事例を把握する。

### 調査の実施時期

平成 25 年 7 月～9 月

虐待発生予防のために必要となる支援のポイントを整理する。

暴力・虐待予防の地域支援に福祉施設が取組めること

26 年度に事例集を作成

施設の地域支援

# 平成 25 年度「暴力・虐待を生まない社会づくり推進事業」年間スケジュール

年度目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 (1)児童・女性福祉連絡会活動等の施設部会・連絡会活動と協働し、虐待発生要因に対して地域の市民参加によってアプローチし解決できる課題や取組みを明確にする。 (2)(1)により、虐待の発生予防のための施設における地域支援のアプローチ方策の構築をめざす。 (3)区市町村社協による小地域福祉活動における実践を 26 年度にすすめることをめざす。		児童・女性福祉連絡会との調整 委員会メンバーの調整	児童・女性福祉連絡会	検討委員会①	検討委員会②	発生要因調査	実践事例調査	調査分析 検討委員会③	報告書	検討委員会④ 報告書		